

平成目安箱への回答 No.4 (湘南・相模地域の自転車活用推進について)

担当主管課：都市計画課 (内線 239)

要望等内容

突然の投稿にて大変失礼申し上げます。

当方、企業をリタイア後、長年続けてきました自転車に関わって生計を立てたいと考えております。

現在は厚木市に住まっております。京都出身で就職後は茨城、福島、青森に赴任し現在の神奈川と、様々な自然、風土、歴史と道路環境のもとサイクリングを続けてきました。

ご承知のように、自転車活用推進法の施行と相まって観光立国、健康志向やカーボンニュートラル、コロナ渦などの影響で自転車の有効性は認知されたと思われませんが、元来日本の道路インフラは自転車に対して未整備であり、また自転車に対する国民意識も低調なため将来性には課題が多いと思います。

ナショナルサイクルートを初めとして、観光向けの町興し的なものからスポーツライクなものまで各地で自転車ルートが起案・制定され自治体からも紹介されるようになりましたが、

経験者向けのものや体力の必要なもの、そして自動車や歩行者との並行により安全面で課題の残るものも多いです。入門者を含めて全ての人が始められるインフラが求められています。

シェアサイクルも首都圏では活況な面もありますが、本来の観光サイクリング適地で自動車や歩行者の少ない地方では事業収支が厳しいためか極めて手薄な状況です。

これもシェアサイクル提供側が観光情報や地図・ルート情報などと合わせてインフラを整備すればきっと成立して行くと思います。電動アシスト自転車などの機材、MaaS(Mobility as a Service)などに基づくデジタル化等の発展も期待されています。

これらにより、誠に僭越ながら大磯町さんに以下のご提案とお願いを申し上げます。

回答

町政につきまして、日頃からご理解、ご協力いただきありがとうございます。さて、平成目安箱にいただいたご提案について回答させていただきます。

まず、「(1) 太平洋岸自転車道の拠点として大磯町にサイクルベースを設置する。」につきましては、太平洋岸自転車道沿いに立地する「町営照ヶ崎プール」にサイクリストやランナーの方々が通年にご利用いただけるよう、温水シャワー施設やサイクルラックなども整えた上で、平成27年度から民間活力を導入した指定管理者制度により「ポートハウスてるがさき」として運営しており、多くのサイクリストの方々にサイクルベース的な役割としてご利用いただいている状況にあります。

次に、「(2) 当該サイクルベースをハブとして湘南・相模地域のサイクルートを制定し情報発信する。」についてですが、太平洋岸自転車道は、千葉県の銚子市から神奈川県、静岡県、愛知県、三重県の各太平洋岸を走り、和歌山県の和歌山市に至る延長 1,487 km にわたるルートであることから、6県及び国土交通省が中心となり、ナショナルサイクルートへの指定への取組みを進め、本年5月31日に第2次ナショナルサイクルートとして指定されました。

指定を受け、まだ具体的な事業や取組み等の把握等は出来ていませんが、自転車道を活用した取組みや情報発信などを行っていくとともに、自転車文化の普及・拡大に向け、より多くの市町村などと連携し、取組みが出来るよう、国や県と一緒にやり取り組んでいきたいと考えています。

次に、「(3) サイクルルートに基づき地域の発展計画制定とシェアサイクルの誘致、MaaSなどの移動インフラを整備する。」についてですが、シェアサイクルにつきましては、平成31年から神奈川県を中心として鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、平塚市の4市と、寒川町、大磯町、二宮町の3町で連携したシェアサイクルの取組みを行っており、大磯町内には、駅前や役場本庁舎、県立公園といった公共施設だけでなく、大磯プリンスホテルといった民間事業者とも連携した自転車ポートを設置しています。今後も利用者拡大への取組み、またICT技術を活用した移動インフラの導入など、利便性向上への取組みなども検討していきたいと考えています。

- (1) 太平洋岸自転車道の拠点として大磯町にサイクルベースを設置する。
- (2) 当該サイクルベースをハブとして湘南・相模地域のサイクリングルートを制定し情報発信する。
- (3) サイクリングルートに基づき地域の発展計画制定とシェアサイクルの誘致、MaaSなどの移動インフラを整備する。
- (4) 自転車版のヤマレコ (<https://www.yamareco.com/>) を立ち上げ、ボトムアップからの情報収集と意識向上を目指す。

尚、手前勝手ではございますが、ボランティアで構いませんので是非スタッフとしてお声掛けのほどお願い申し上げます。

自転車関係の文献・雑誌、機材や自力で集めました湘南・相模地域の道路情報などをサイクルベースにてご利用賜りたく存じます。

以上、乱筆乱文のほど何卒ご容赦下さい。

よろしくご回答、お取り計らい頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

最後に、「(4) 自転車版ヤマレコを立ち上げ、ボトムアップからの情報収集と意識向上を目指す。」についてですが、インターネットを活用したサイクリスト等との情報共有・発信は、大変重要な課題と認識しています。今後、ご提案いただいた手法をはじめ、SNSの活用なども含め様々な方法について、太平洋岸自転車道ナショナルサイクリングルート指定推進協議会などの場を通じて、国や県とともに検討してまいります。

また、今後、取組みを進めていく上で、町民やボランティア等の方々からのご協力が必要な際には、より多くの方にご協力等いただけるよう考えてまいります。

この度は、貴重な御意見をいただきありがとうございました。

目安箱受付日：R3.8.4

掲示日：R3.9.1